

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



なごや
ちくさ
WEEKLY

名古屋千種ロータリークラブ
承認 1982年 8月24日
例会日 火曜日 12:30
例会場 愛知厚生年金会館
事務局 〒464 千種区池下一丁目4番18号
井上ビル4F D号
Tel 763-5110
会長 加藤大豊

見つけよう 奉仕の新生面
Discover a New World of Service

1984-85年度 RI 会長 カルロス・カンセコ

No. 44

第138回例会 昭和60年5月14日 (火) 雨

◆“我等の生業”

◆出席報告

会員 546名 出席38名
出席率 70.37 %
前回 5月7日 (修正出席率) 94.55 %

make up

深見君(5/6 本ノル東), 古川君(5/11 守山), 堀江君(5/9 瑞穂), 加藤内君(5/2 瑞穂), 小池君(5/9 瑞穂), 久保田君(5/10 北), 黒野君(5/4 守山), 松藤君(5/11 守山), 松居君(5/10 北), 菅原君(5/8 南), 武内君(5/10 北), 谷口君(5/11 守山)

◆ビジター紹介 7名

◆ニコボックス

加藤内君(ホームクラブ100%目指し努力致しましたが、11ヶ月43回目の例会で挫折、残念、先週は菊池エレクトに御迷惑をおかけ致しました), 平松君(本日、大事な用で太田さんのお手伝いが出きませんので), 永井君(昨日の名古屋地区15RC 懇親ゴルフ会で、千種ロータリーが6位入賞しました。出場の皆様、御苦労様でした), 久保田君(15RC ゴルフ大会で100を叩き、皆様方大変御迷惑おかけ致しました), 小池君(御無沙汰いたしました), 小林君, 秋山君, 堀場君(早速させて頂きます), 太田君(お誕生日祝), 黒須君(結婚記念祝)

◆谷口幹事報告

1. 次回AM10:30より新入会員講習会を、例会終了後に次年度理事役員会を行いますので、出席義務の方はお忘れなきようお願い致します。

◆バナー披露

本ノル東RC(深見君)

◆加藤大豊会長挨拶

さて、日本は今や世界一の長寿国で、その

平均寿命は、女性79.78才、男性74.20才。独居老人においては100万人を突破。老人病、ボケ老人60万人以上、寝たきり老人47万人。この内、在宅26万7000人。100才以上の老人が日本全国で1,563人となり、高令化社会の到来と核家族化の狭間で深刻化する寝たきり老人の問題が、改めて浮き彫りにされており、10年後には7人に1人はお年寄りという、正に高令化社会ニッポンという事になります。所で、これはアメリカの話ですが、カリフォルニアの南、フェニックスの郊外で、砂漠の中にあるサンスキーと云う街を御存知でしょうか。これは老人の独立国で、人口は現在5万人。この街に住む条件は年令50才以上の夫婦、又は男女どちらか一人でも良いのですが、犬や猫、子供は除外されます。土地は最低200坪からあり、大きい物では500坪から1,000坪に至り、建坪は最低70坪から1,000坪。値段は日本円で1,500万円からあり、日本のマンションよりずっと安く購入できます。これは民間の開発会社が砂漠の中に建てた物で、生活費は、1ヶ月日本のお金で17万円位あれば夫婦が生活出来るそうです。ボーリング場やテニスコート、プール、劇場、ゲームセンター、ダンスホール等も数多くあり、更に18ホールのゴルフ場が18ヶ所あると聞いただけでも、如何に大きな規模かお解り頂ける事と思います。そして、これらの一年間の会費が2万円位、凡ての施設を何度も使用する事が出来ます。日本ですと、2万円ではゴルフの2回プレーも出来ない値段であり、実に羨ましい限りです。街並は、中心から太陽の光の様に放射線上型に建ち、市長以下警察官は6ヶ月の教習を受け、病院は受付から看護婦まで、更に消防及び街の掃除までが、全部ボランティアで行われています。現在もほとんど建物が建てられています。アメリカ全国からの申し込みが殺到し、応じ切れないそうです。日本では昔から、家族制度で親子三代でも同じ家で共に住み、生活をする習慣になっているので、アメリカとは生活環境が違

っていますが、高令化社会は、日本も避けて通ることの出来ない現実の問題です。サンスキーの生活は今の日本では考えられない実に羨ましい話ですが、近い将来には、日本も実現するかも知れません。当クラブのメンバーには、まだシニアの方はいらっしゃいませんが、他人事ではない様な問題と思われましたので、アメリカのユートピア老人のパラダイスを御紹介申し上げ、本日の会長挨拶と致します。

◆講演

“オーストラリアの教育事情”

星城高等学校教諭

リンダ クルック (紹介 大谷君)



私は、高等学校1年の頃からクリーブランド大学に入り、日本語を勉強し、日本へ来る目的を持っていました。高校、大学ともに良き先生のもとで、日本語を教えて頂きました。

オーストラリアの教育システムは州によって異なり、ビクトリア州では小学校6年、高校も6年です。私の住んでいたクリーブランド州の場合、小学校は7年、高等学校は5年です。義務教育は高等学校の3年、又は15才までで、小学校では国語や一般社会、算数、理科、音楽、美術、体育等を教えています。外国語は普通教えますが、一部教えている学校もあります。高校では国語、歴史、地理、家庭、数学、美術、体育を教え、外国語は日本語、ドイツ語、フランス語が主で、1年の時に1つか2つを必修し、更に2、3年で1つを必修、4～5年は選択となります。外国語では聞く事と話す事が強調され、訳文は実質上不必要ですから、教えておりません。

最近、就職が困難なため、3年卒業より5年卒業が多くなってきました。生徒達が自分で考える教育をしています。先生が授業中、何もかも教えては生徒達にチャレンジ精神がなくなり、授業が退屈になってしまうからです。

高等学校5年になりますと、大学へ入るための実力試験を受けます。最高は990点で、5点刻みです。人文・理工学部へ入学するた

めには、880点以上必要とし、医学部は、980点以上です。修業年限は人文、理学部は3年です。先生になる場合は教育学部に入り、更に1年勉強します。

大学の講義は必ず出席しなければならず、月曜から金曜までの8時半から3時頃までです。クリーブランド州には3つの大学がありますが、すべて国立で、他の州でも同じ位の大学があります。大学の他に、3年のカレッジも沢山あります。オーストラリアは新しい国で、住んでいる人もヨーロッパ人が多いのですが、最近ではアジア人も多くなりました。日本は古い国で、文化にも深い興味を感じます。そして、本当にきれいで、素晴らしい国です。住みやすい所で、楽しい生活を送っております。

(文責 大谷)

◆昭和60年3月 分區別会員数及び出席率 (△印は減)

分 区	クラブ名	会員 数	出 席 率	例 会 数	昭 和 59 年 1 月 の 会 員 数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半田	68	95.63	3	68	0
	半田南	48	100.00	4	47	1
	東知多	51	91.28	5	49	2
	名古屋	226	95.17	4	215	11
	名古屋千種	55	99.06	4	55	0
	名古屋東	100	96.69	4	95	5
	名古屋北	100	99.58	5	97	3
	名古屋北	56	100.00	4	56	0
	名古屋名東	62	100.00	4	58	4
	名古屋南	118	99.50	4	112	6
	名古屋港	109	99.61	5	106	3
	名古屋瑞穂	68	100.00	3	63	5
	名古屋守山	84	99.75	5	86	△ 2
	名古屋中	109	99.30	4	102	7
	名古屋西	145	98.10	3	148	△ 3
	名古屋大須	40	95.83	3	—	40
名古屋東南	81	100.00	3	81	0	
名古屋和合	86	100.00	4	64	2	
東海	57	97.80	4	51	6	
常滑	63	99.03	5	64	△ 1	
	20C	1,726	98.32	/	1,637	89

◎6%増強達成 ○3%増強中

(ガバナーステーターより)

◆例会変更のお知らせ

名古屋和合RC 6/5(水)家族会の為、八勝館にてP.M. 12:00より
6/12(水)F.S.M.の為、井清寺にてP.M. 17:30より

名古屋東南RC 6/13(木)F.S.M.の為、翠芳園にてP.M. 18:00より

◆次回例会(5月21日)

講演 “ほとけとこじき”

安城RC会員(元ぶんぶくちゃがま)

平岩 信三氏 (紹介 大谷君)

◆次々回例会(5月28日)

“友愛の日”の為、講演はございません。